

行政事業レビューシート (文部科学省)

予算事業名	宇宙開発関係者の海外派遣	事業開始年度	昭和45年度	作成責任者		
担当部局庁	研究開発局	担当課室	参事官(宇宙航空政策担当)	参事官(宇宙航空政策担当) 松尾 浩道		
会計区分	一般会計	上位政策	宇宙・航空分野の研究・開発・利用の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計 画、通知等	宇宙基本計画 (平成21年6月2日宇宙開発戦略本部決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	我が国の宇宙開発利用に関する科学技術の水準の向上のため、宇宙に関連する業務に従事する者を、宇宙関係先進国の研究機関等に派遣し、諸外国との宇宙開発利用に関する国際協力等を行う。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	宇宙開発利用に関する関係者を長期間(1年以内)、宇宙先進国の研究機関等に派遣し、宇宙開発関係科学技術等を習得させる。また、宇宙開発利用に関する専門家を短期間(3ヶ月以内)、宇宙先進国の研究機関等に派遣し、宇宙開発利用に関する共同研究や調査研究等を実施させる。対象は文部科学省、国土交通省、経済産業省等宇宙開発利用に関係する府省の職員。					
実施状況	平成21年度実績は、宇宙開発関係在外研究員として4名、宇宙開発利用国際協力に伴う専門家として5名を派遣している。また、派遣先カリキュラムの都合により平成20年度宇宙開発関係在外研究員派遣者のうち、平成21年度中に帰国した者が2名いる。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	35	34	32	32	0
	執行額	33	32	23		
	執行率	94.3%	94.1%	71.9%		
	総事業費(執行ベース)	33	32	23		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	事業の実施状況の把握に関し、宇宙開発関係在外研究員派遣については、選考の結果、在外研究員として海外派遣されることになった者は、渡航後40日以内に初期報告書、在外研究機関の約5ヶ月を経過した時点で中間報告書、及び帰国後50日以内に出張報告書を文部科学省へ提出することとしている。また、専門家派遣では、帰国後30日以内に出張報告書を文部科学省へ提出することとしている。				
	見直しの 余地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門派遣については、情報通信技術の高度化により現地に行かなければできない調査・研究が減ってきていること、及び、現地に行く必要があるような調査・研究においては3ヶ月以内という期間は成果を出すために必ずしも十分なものとなっておらず、相対的にニーズが減少していることから、廃止を含めて見直しを検討すること。</li> <li>・宇宙開発関係在外研究員派遣については、現状の1年以内との派遣期間の有効性・妥当性について検証を行い、望ましい派遣期間のあり方を検討すること。</li> <li>・宇宙開発利用の国際動向・分析機能の強化が求められているところ、派遣先機関の選定等についてはより戦略的に実施すること。</li> </ul>				
予算 監視・ 効率化 の 所見	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、宇宙開発利用の関係者を海外に派遣し、国際協力等を行う長期継続事業であり、平成21年度は予算の執行率も低くなっている。</p> <p>2. 所見:20年以上続く長期継続事業であるが、専門性の涵養の観点から一定の必要性が認められる。ただし、短期の派遣について、IT技術の発達等を受けて実施する必要性が低下してきていることから、廃止するとともに、長期の派遣について、宇宙分野の国際関係事業が本事業以外にも存在していることから、いったん廃止し整理統合すべきである。その際、予算執行の実績を的確に把握し、予算との差異の要因等を十分精査しつつ、予算を縮減すべきである。</p>					
補記						

A. 文部科学省  
23百万円（旅費）

宇宙開発関係在外研究員及び宇宙開発利  
用国際協力に伴う専門家の派遣

**資金の流れ**  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

A:宇宙開発関係者の海外派遣			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	宿泊費・日当・交通費等	23			
計		23	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。  
 使途と費目の  
 双方で実情が  
 分かるように記  
 載)